

# 営農ウィークリーNEWS

平成29年度

## TACパワーアップ京都府大会 が開催されました



全農京都府本部 本部長 宅間敏廣



経済部営農販売課 齊藤篤 TAC 担当

2月13日マリアージュグランデにて「TACパワーアップ京都府大会」が開催されました。

当日は、全農全国本部より情勢報告、府内5JAの活動報告、京都府農林センターによる基調講演が行われました。

JA京都中央からは経済部営農販売課の齊藤篤TAC担当が「花菜の産地力強化に向けた取組」と題して、特産品である花菜の根こぶ病対策から省力化栽培技術の取組や高島屋京都店でのみのるマルシェなどの販売促進活動について発表を行いました。



JA京都市 藤井担当より「TAC活動報告」。平成29年4月よりTACが設置されました。



JA京都やましろ小倉担当より「設備と技術を活かしてトマト収量の最大化を図る」。



JA京都にのくに越後担当より「農業法人の更なるステップアップに向けて」。



JA京都 中嶋担当より「加工契約野菜からTAC活動への取組について」。



京都府農林センター 村松氏

基調講演は京都府農林センターの村松氏より「京野菜の機能性について」をテーマに講演が行われました。

野菜の持っている機能のうち生活習慣病の原因となる活性酸素を打ち消す働きのある抗酸化性に着目し、「堀川ごぼう」や「花菜」などの抗酸化性の高い京野菜の魅力を伝えていただきました。

### 『最新鋭!! 野菜移植機』

—TAC information—



写真は、最新鋭の玉ねぎ用（ネギ）移植機です。

畝を潰さず千鳥に定植できることやマルチ栽培でも使用可能で、当JA管内では、初めて導入されました。

今後の普及が期待されます!!!

